



【 ヨハネの福音書 】

- 2 : 19 イエスは彼らに答えられた。「この神殿を壊してみなさい。わたしは、三日でそれをよみがえらせる。」
- 2 : 20 そこで、ユダヤ人たちは言った。「この神殿は建てるのに四十六年かかった。あなたはそれを三日でよみがえらせるのか。」
- 2 : 21 しかし、イエスはご自分のからだという神殿について語られたのであった。

【 使徒の働き 】

- 2 : 23 神が定めた計画と神の予知によって引き渡されたこのイエスを、あなたがたは律法を持たない人々の手によって十字架につけて殺したのです。

* 特に断りがない限り、新改訳2017より使用



「 世界で最も良い便り～福音 」

| イースターを覚えて-3 コリント人への手紙第一-15 : 1-4他 小野寺 望 牧師

【 コリント人への手紙 第一 】

- 15 : 1 兄弟たち。私があなたがたに宣べ伝えた福音を、改めて知らせます。あなたがたはその福音を受け入れ、その福音によって立っているのです。
- 15 : 2 私がどのようなことばで福音を伝えたか、あなたがたがしっかり覚えているなら、この福音によって救われます。そうでなければ、あなたがたが信じたことは無駄になってしまいます。
- 15 : 3 私があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。キリストは、聖書に書いてあるとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、
- 15 : 4 また、葬られたこと、また、聖書に書いてあるとおりに、三日目によみがえられたこと、
- 15 : 6 その後、キリストは五百人以上の兄弟たちに同時に現れました。その中にはすでに眠った人も何人かいますが、大多数は今なお生き残っています。

【 マタイの福音書 16章 】

- 21 そのときからイエスは、ご自分がエルサレムに行って、長老たち、祭司長たち、律法学者たちから多くの苦しみを受け、殺され、三日目によみがえらなければならぬことを、弟子たちに示し始められた。

(4ページへ続く)



◆はじめに ～聖書はイエスの復活を歴史的出来事とする。

| イエスの復活と聖書の構造

1. アブラハム契約と成就としてのイエスの公生涯

①モリヤの山でのイサク奉獻の預言的意味（ひとり子の死と復活）

2. 新しい契約に伴う聖霊付与などの約束

①福音（良き便りの意味）が無意味になる。1コリ15：14

3. 死後の命と、今を生きる目的について、考えざるを得ない。

①福音は、信じる全ての人に救いを与える神のことば ロマ1：16

②父なる神が払った犠牲と、それさえも惜しまずに喜んでくださる愛

◆メッセージのアウトライン紹介とゴール

| メシア復活の信ぴょう性と祝福

*このメッセージは、イエスの復活の信ぴょう性と祝福について学ぶものである。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

I メシア復活を証明する人々

1. メシア自身による預言

(1) 十字架と死と復活をセットにした預言

①マタイ16：21

②ヨハ2：19～22

(2) その他の聖句…マタ17：23、20：17～19、26：12・28～29、

マコ9：30～32、ルカ9：22、18：31～34、ヨハ10：17～18など

2. 多数の目撃者が存在する。

(1) ペンテコステのペテロのメッセージ（使2：23）

①復活が起こったエルサレムで ②復活から7週間後に

③それを事実であるかどうかチェックできる人々の前で

④その日、3000人が救われた。

(2) パウロの証言（1コリ15：6）

①500人以上の兄弟たちに同時に ②生き残っている者も多くいる。

③疑問があれば、その人達に質問できる。

(3) 復活のイエスと出会った人々

①マグダラのマリア（ヨハ20：11～17、マコ16：9～11参照）

②婦人たち（マタ28：9～10）

③ペテロ（ルカ24：23、1コリ15：5）

④エマオ途上の弟子たち（マコ16：12～13、ルカ24：13～35）

⑤10人の弟子たち・トマス以外（マコ16：12～13他）

⑥11人の弟子たち（ヨハ20：26～29）

⑦7人の弟子たち・ガリラヤ湖畔（ヨハ21：1～23）

⑧イエスの弟ヤコブ（1コリ15：7）

⑨11人の弟子たち・ガリラヤの山（マタ28：16～20、1コリ15：7）

⑩弟子たち・昇天時（ルカ24：44～53、使1：3～9）

⑪ステパノ（使7：55～56）

⑫パウロ（使9：3～6）

⑬ヨハネ（黙1：12～20）

II 空になった墓（マタ28：6、ルカ2：3、ヨハ20：2）

1. アリマタヤのヨセフの未使用の墓～今日の聖墳墓教会

(1) 遺体の取り下げ、埋葬、ローマ兵たちによる封印の事実

2. 敵対する者たちの証言

(1) ユダヤ人たちが「墓が空であった」という事実は否定しない。

(2) 彼らの主張は「弟子たちによる盗難」：ローマ兵の警護下で？

*福音書は、祭司たちがわいろで兵士たちを説得したと示す（マタ28：11～15）

III 使徒たちの旧約聖書の解釈

1. 詩16：9～10 ①使2：24～31（ペテロ） ②使13：34～37（パウロ）

2. 詩22：22 ヘブ2：12で「死から解放されたメシアによる御父への賛美」を適用。

3. 詩118：22～24 使4：10～11ではメシアの復活と解釈している。

◆まとめ：メシア復活の信ぴょう性と祝福

I メシアの復活は事実であり、外すことができない。

II メシアの復活により明確になったこと

1. イエスの信頼性が保証された。

(1) イエスとは誰か (2) イエスは預言者であり【主】ヤハウェ。ヨハ10：30

2. 福音の信頼性が保証された。

(1) 福音の2大要素は、死と復活である。ロマ4：25

3. 復活後の活動が可能となった。

(1) イエスは大祭司、仲介者、教会の頭

(2) 使徒たちに権威と聖霊を与えた。ヨハ20：21～23

(3) 私たちの内に内住されるお方。ロマ6：1～10、ガラ2：20

4. ダビデ契約の成就 ②2サム7：12～16、詩篇89：20～37、イザ9：6～7など

5. イエスの復活により、復活の体（栄光の体）が示された。

6. 信者の復活の初穂となられた。1コリ15：35～44（パウロ）、1ヨハ3：2（ヨハネ）

◆信じない者にならないで、信じて永遠のいのちをいただく幸いです！